

# 2021年 オープン イノベーション 活用ガイド



株式会社Serendipity In Research & Innovations  
150-0041東京都渋谷区神南1-11-3,PORTAL POINT SHIBUYA FD-04  
phone 070 4171 7234  
e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)  
HP <https://www.sira-innovations.com/>

# オープンイノベーション

良いニュースと、悪いニュースをお伝えしましょう。

研究開発に十分な予算がないために時代に取り残されていると感じている方、競合他社に比べて資金が少なすぎて不利だと感じている方へ朗報です。もう心配はいりません。莫大な研究開発予算は、もはや変革をもたらすイノベーションに必要なものではありません。

多額の研究開発予算で競合他社を寄せ付けないようにすること、多額の支出を競争上の優位性として重視すること、残念ながらそれらはもう通用しません。多額の研究開発予算は、もはや競争の障壁とはならないのです。

今日、オープンイノベーションは、効果的な研究開発の鍵であり、また、これによってあらゆる規模の企業間の競争条件は劇的に均等化されています。巨大な予算を持つことは素晴らしいことではあるのですが、もはや競争上優位とはなりません。予算が少ないと、プロジェクト間での判断が必要になるものの、イノベーションに手が届かないというわけではありません。

このホワイトペーパーでは以下のことを説明します：

- 研究開発が参入障壁でもなければ、強力な競争力でもない理由
- 研究開発の社内から外部への展開
- 組織にオープンイノベーションを導入するためのプロセス
- 複雑化するアイデアマネジメントへの対応
- システムを使って社内外のアイデアを活用する方法



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)

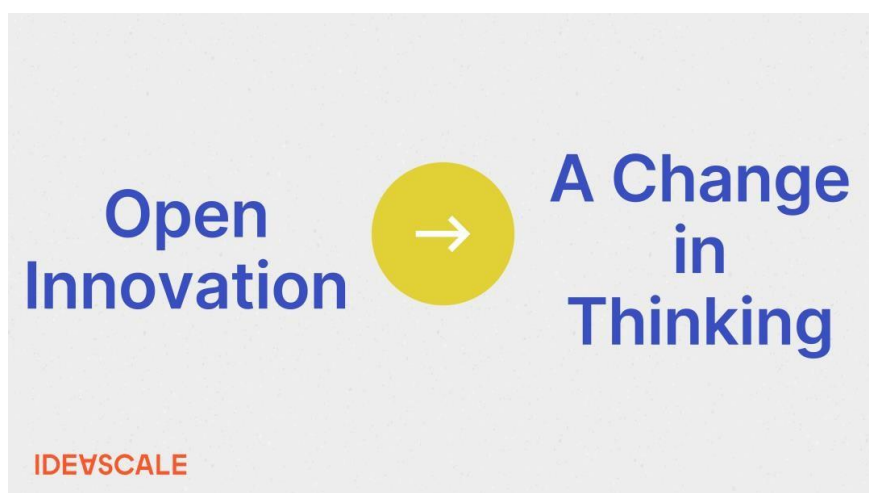


## オープンイノベーションとは？

オープンイノベーションとは、組織が市場へ進出したり、技術を進歩させるうえで内部のアイデアだけでなく、外部のアイデアも利用できる、そして利用すべきだ、というパラダイムシフトです。一言で言えば、社内の研究開発部門だけがイノベーションの道ではないということです。そのような部署があると便利ですが、組織が新しいアイデアを生み出せるかどうかの決め手にはなりません。インターネットやスマートフォンなどのITが発達し、気軽に情報を共有できるようになったことで、有用な知識が広く普及しています。その結果、革新的なアイデアは、必ずしも一つのビジネスの中で集中的に生まれるとは限らなくなったのです。

## 発想の転換

これは劇的な変化です。残念ながら、このような状況に、企業のイノベーションに対する考え方が完全には追いついていません。新しい技術を手に入れるために、企業が研究開発部門を雇用して人員を配置する必要性がなくなってきました。発想の転換が必要です。クラウドソーシングと適切なアイデア管理システムがあれば、多額の資金を投入することなく、社内外からアイデアを集めることができます。適切なシステムで従業員や一般の人々からアイデアを集めれば、イノベーションをシンプルかつ低コストで実現することができます。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



## 真の差別化とは

もちろん、このようなイノベーションのプロセスの変化によって、競争上の優位性がなくなったという意味ではありません。差別化に新しい要素が加わった、ということです。

新たな競争力は、実行するという行為なのです。

多くの企業は、素晴らしいアイデアを生み出しても、何も実行しません。イノベーションは常に、アイデアだけではなく、実際の変化に基づいて行われます。企業は、新しいアイデアとプロセスを採用し、有望なコンセプトを顧客に貢献できる製品やサービスに変換する、という重要な作業を行う必要があります。

今日における企業間の真の差別化とは、新しいアイデアを効果的に新しい製品やプロセスに変えることです。成功と失敗を分ける最大の要因は、「実行すること」です。

## オープンイノベーションはなぜ平等なのか

何十年もの間、企業は革新的なアイデアを社内で開発することに注力してきました。研究開発のために特別な人材が採用され、大手企業がお互いにお金を出し合って新しいアイデアを開発しようとする、軍拡競争のような精神が生まれました。

規模が小さい会社は傍観するしかなかったのです。予算もなく、新しいアイデアを生み出す思想家にアクセスする方法もなく、特許が切れた後の新しいアイデアや、5年、10年遅れているアイデアなど、残り物を利用するしかありませんでした。

現在、状況は大きく変わっています。インターネットと情報経済のおかげで競争条件が平準化され、小さなスタートアップ企業でも、クラウドソーシングやクラウドファンディング、市場で実証を確認してから導入するなど、これまでとは異なるプロセスによってアイデアを市場に出すことができるようになりました。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



オープンイノベーションは、あらゆる規模の組織がアイデアを調達、検証し、有用であると判断されたものを導入することができるため、平等といえるのです。多額の研究開発予算はもはや競争の上で優位とはなりませんし、また予算がないことが成功の妨げになることもありません。

オープンイノベーションにより、組織と環境の境界が曖昧になってきました。市場は企業に影響を与え、企業は研究、開発、展開のすべての段階で市場に影響を与えるのです。

## 研究開発のシフト

研究開発のシフトは、研究開発というものを、内部に焦点を当てたものから、企業の組織や市場のあらゆる部分を考慮したものに変わりました。研究開発部門を超え、従業員も巻き込んだオープンイノベーションを行うことも、外部のグループと一緒にイノベーションの取り組みを展開することも、いずれも社内の研究開発プロセスと組み合わせることができます。

すでに多くの企業がこの新しい考え方を採用しています。ここではその一例をご紹介します。

従業員のオープンイノベーション — プリンセス・クルーズの例 — プリンセス・クルーズは、3日間から最大114日間の旅を提供し、世界的なクルーズをリードしています。プリンセス・クルーズは、スタッフのオープンイノベーションにより、サービス向上のための何千もの新しいアイデアの収集や、4,000人以上の従業員を参加させることなどといったすべての管理を、たった1つのイノベーション・チームで行っています。プリンセス・クルーズのケーススタディは次のサイトからダウンロードできます：[www.ideascale.com/resource/princess-cruises/](http://www.ideascale.com/resource/princess-cruises/)

従業員のオープンイノベーション — Dick's Sporting Goodsの例 — Dick's Sporting Goodsは1948



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



年に設立され、全国に500店舗以上を展開しています。Dick'sは、2016年のイノベーションアワードで準優勝しました。新製品の開発には、社内でオープンイノベーションを活用して常に時代を先取りしています。「コンセプトロッカー」では、従業員が製品のアイデアを投稿したり、投稿されたコンセプトにコメントしたり、参加して報酬を得たりすることができます。Dick's Sporting Goodsのケーススタディは、次のサイトからダウンロードできます：[www.ideascale.com/resource/2016-innovation-award-runner-up-dicks-sporting-goods/](http://www.ideascale.com/resource/2016-innovation-award-runner-up-dicks-sporting-goods/)

外部とのオープンイノベーション — TechSmith Softwareの例 — TechSmith社は、30カ国以上で使用されているスクリーンキャプチャや、レコーディングソフトウェアを作成しており、また人気プログラムCamtasiaの開発者でもあります。一般の方々とのオープンイノベーションを通じて、TechSmithは何百もの改良や、アップグレードのアイデア、何千もの投票を集めました。さらにはPRチームを支援して問い合わせに対応できるようにしました。

TechSmith Softwareのケーススタディは次のサイトからダウンロードできます：

[www.ideascale.com/resource/techsmith-software/](http://www.ideascale.com/resource/techsmith-software/)



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



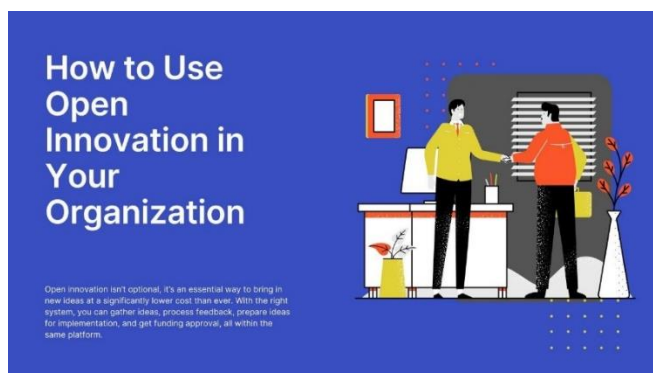
## オープンイノベーションを組織で活用するには

オープンイノベーションを組織で活用するためには、まずリーダーやステークホルダーのマインドセットをシフトし、クラウドソーシングの考え方を理解できるようにする必要があります。全員が納得した上で、複雑なアイデアを管理するためのシステムの導入を検討します。以下のような方法が必要です。

- 多様な情報源からアイデアを集める
- アイデアを一箇所にまとめて整理する
- 新しいアイデアを確認して評価する
- アイデアの開拓
- 承認を得る
- 進捗状況を伝える

オープンイノベーションはオプションではなく、従来よりも大幅に低いコストで、新しいアイデアを取り入れるための必須の方法です。適切なシステムがあれば、アイデアの収集、フィードバックの処理、実行のためのアイデアの準備、資金調達の承認など、すべてを同じプラットフォーム内で行うことができます。

IdeaScaleのような完全なアイデア管理システムは、理想的なソリューションです。IdeaScaleを使用すると、発売前のコミュニティの設定、アイデアの収集、投票の収集とインセンティブの分散、アイデアの洗練とレビュー、そして最高のイノベーションの実現が可能になります。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



# オープンイノベーションのプロセス

オープンイノベーションのプロジェクトを計画・実行する際には、イノベーションの各段階をスムーズにクリアすることが必要です。

1. アイデア出し：最初のうちは、アイデアを集め、コミュニティがそのアイデアを閲覧したり、新しいアイデアを投稿したり、投票したりできるようにします。人気のあるアイデアが上位に来ることで、強い賛同を得て導入できる新しいプロセスの選択が可能になります。
2. チームの立ち上げ：人気のあるアイデアが出てきたら、どれが現実世界でうまくいくのか、テストします。チームを作る段階では、新しいアイデアの中で最も有望なものを中心に、専門家、チャンピオン、実行者からなるチームを編成します。
3. 磨き上げ：アイデアを洗練させていく中で、アイデアチームに提案に関する追加情報を提供してもらい、アイデアを具体化していきます。彼らは質問に答え、イノベーションを実行可能な提案へと仕上げていきます。この段階では、最も優れた実現可能なアイデアだけが採用されます。
4. 見積もり：実行に移す際には、各アイデアを実行するためのコストを見積もる必要があります。コスト・ベネフィット分析は、リーダーやステークホルダーが、どのアイデアが最も実行可能で、制定するに値するかを判断するのに役立ちます。
5. 検討：最終レビューでは、どのアイデアが最も実用的で実行可能であるかについて、専門家が意見を述べます。これにより、リーダーやステークホルダーが、どのイノベーションを今進めるか、どのイノベーションを将来に残すか、最終的な決断を下すことができます。
6. 資金調達と実行：先に述べたように、現在のビジネスの世界で真の競争力を持つのは、実行力です。資金調達の段階では、受賞したアイデアの資金調達と実行のスケジュールを提示します。単に最初の立ち上げについてだけでなく、長期的な視点で資金計画を立てることが重要です。この段階では、関係する各部門に出席を求め、資金調達部門間のいざこ



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)





ざや内輪もめがないように配慮する必要があります。

7. アーカイブ：アーカイブ（記録）は後回しにされがちですが、オープンイノベーションで得られる効果を最大限に発揮するためには不可欠です。アーカイブでは、現在は実行されていないアイデアを、その過程のすべてのメモとともに保存し、将来的にアクセスできるようにすることができます。アーカイブを活用することで、毎回全く新しいイノベーションプロジェクトを立ち上げることなく、新しいイノベーションを起こすことができます。もちろん、生まれたアイデアを実際に行うことが重要です。新しいイノベーションを実践することが、今後の他社との差別化につながるのですから。

## 実行することの重要性

変わるということは、とてもエキサイティングなことです。多くの人は、なんとなく物事が良くなることを望んでいながら、実際に日々の仕事のやり方を変えようとする、多くの人が変化を望む思いを手放してしまいます。

あなたの組織でもこのようなことがあるかもしれません。ブレインストーミングで新しいアイデアを出してくれる人がいて、盛り上がったこともあるでしょう。イノベーションのアイデアに熱心に賛成していたリーダーがいたかもしれません。しかし、いざ何かを変えようとし、そのための予算を決めようとする、突然誰もいなくなり、すべてが「今は無理」になってしまうのです。

悔しいですが、これは多くの組織で見られることです。今日の市場で企業が優位に立ち、真の競争力を持つためには、提案された変化を実行するというコミットメントが必要です。

川の上流で泳いでいるような気分になるかもしれませんが、チェンジマネジメントについて学び、全員が同じ考えを持てるようにすることで、組織で革新的なアイデアが採用される数を大きく向上できるようになります。ここでは、革新的なアイデアを実行するために、強い賛同を得るためのアイデアを紹介します。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



## プロセスを追う

イノベーションは急がないといけない、と不安に思うかもしれませんが。しかしながら、イノベーションの各段階に基づきながらプロジェクトを慎重に構築することで、全員が一步步ずつ前進していくことができます。それぞれの段階は、前段階の勢いの上に成り立っています。

## 投票権を与える

技術的に完璧でなくても人気のあるアイデアは、技術的に完璧なイノベーションを全員に押し付けるよりも、より多くの支持を得て、組織に大きな変化をもたらすでしょう。投票を行うことで、どのアイデアが一番かがわかります。そして、そのアイデアを完成させ、実行に移すときには、賛同を得られるかどうかを配慮せずに済みます。

## すべてのステークホルダーを巻き込む

特定の人や部署が扱いにくいと感じると、その人との仕事を避けてしまいがちです。マーケティング予算の一部を新しいプロセスに使用するとき、その管轄部署の責任者を介すことなく承認できてしまう場合もあるでしょう。しかし、それは災いの元です。最初から全員を参加させることで、妥協点を見出すことができ、恨みを買うこともなくなりますし、新しいアイデアの実現を妨害されることもありません。

## 会社のミッションに沿った革新

新しいアイデアが会社のミッションにどのように合致するのかをリーダーや社員に示すことができれば、新しいプロセスを売り込むことが容易になります。人は「変化のための変化」を好まないのです。新製品や新プロセスが組織や市場にどのようなメリットをもたらすのかを明確にしましょう。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



## ゆっくりとした動きを恐れずに

ゆっくりとしたイノベーションは、イノベーションがないよりは良いことなのです。もし、あなたのプロジェクトが、会社にとって素晴らしいアイデアを4つ生み出したにもかかわらず、あなたのリーダーが1つしか許可しなかったとしても、動揺しないでください。残りの3つはアーカイブに入れておき、次のアイデアが必要になったときにすぐに取り出して参照できるようにしておけばよいのです。

これらのステップを踏んだからといって、革新的なプロジェクトやアイデアに対する反発がなくなるわけではありません。しかし、組織が素晴らしいアイデアを実行せずにしまいこんでしまう原因となるような、多くの落とし穴を避けることができます。その結果、あなたの会社は、行動を起こし、業界に変化をもたらす数少ない企業の一つとなるでしょう。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)



## まとめ

オープンイノベーションによって、最高のアイデアを活用し、管理できることを十分に理解した上で、次のステップに進みましょう！この紙を「いつか参考にする」という素敵な情報として置いておくのか、それとも組織のために次の一歩を踏み出すために使うのでしょうか？

オープンイノベーションはオプションではありません。これまでよりも大幅に低いコストで新しいアイデアを取り入れるためには欠かせないものです。適切なシステムがあれば、アイデアの収集、フィードバックの処理、実行のためのアイデアの準備、資金調達の承認など、すべてを同じプラットフォーム内で行うことができます。

オープンイノベーションでは、あらゆる規模の組織が新しいアイデアにアクセスし、それを評価し、行動に移すことができます。多額の研究開発予算がないことは、もはや言い訳にはなりませんし、多額の研究開発費を持っているからといって、競争が優位だとはもはや言えません。

オープン・イノベーション・テンプレートをダウンロードして、アイデアの活用と管理を進めてください。このプロジェクトマップは、あなたが次のステップに進むために役立つでしょう。<https://www.sira-innovations.com/resource/>でアクセスできます。



株式会社Serendipity In Research & Innovations

e-mail [info@sirainnovation.com](mailto:info@sirainnovation.com)

